

資料提供		
平成28年3月18日		
担当課 (担当者)	(公財)鳥取県教育文化財団 (担当:玉木)	文化財課 (担当:野口)
電 話	0857-51-7553	7932

発掘調査速報展

「鳥取西道路の遺跡を掘る-平成27年度の発掘調査-」を開催します

(公財)鳥取県教育文化財団では、一般国道9号(鳥取西道路)の改築に伴う発掘調査を実施しています。平成27年度の発掘調査では、大桝遺跡で平安時代の祭祀を行った跡やその関連遺物が見つかるなど、貴重な発見がありました。これらの発掘調査の成果を広く公開するため、「鳥取県立博物館 歴史の窓コーナー」にて発掘調査速報展を開催します。

については、御取材、御紹介していただきますようお願い申し上げます。

記

1 会期・会場

- (1) 会 期 平成28年3月23日(水)～4月24日(日)(休館日:3月28日(月))
- (2) 会 場 鳥取県立博物館 歴史・民俗常設展示室 歴史の窓コーナー
(常設展の入館料が必要です)

2 展示内容

(公財)鳥取県教育文化財団が、平成27年度に発掘調査を実施した大桝(だいかく)遺跡、高住宮ノ谷(たかすみみやのたに)遺跡、松原田中(まつばらたなか)遺跡、下坂本清合(しもさかもとせいごう)遺跡の4遺跡についての発掘調査成果を展示します。

(1) 大桝遺跡(鳥取市大桝)

平成26年度から発掘調査を行っており、これまでの調査で、縄文時代晩期から中世(約3,000～500年前)の遺構や遺物が見つかっています。平成27年度の調査では、平安時代の建物跡や祭祀が行われた場所などが見つかりました。今回の展示では、その祭祀につかわれた人形(ひとがた)を展示します。

(2) 高住宮ノ谷遺跡(鳥取市高住)

平成26年度から調査を行っており、これまでに縄文時代早期の土器のほか、古墳時代後期から古代の建物跡、中世の水田跡や土坑など、縄文時代から中世(約8,500～500年前)にかけての遺構や遺物が見つかっています。今回の展示では、中世の土坑から出土したこけら経を展示します。



平安時代の人形(左が男性、右が女性、大桝遺跡出土)



こけら経(法華経が記されている。鳥取県では初めての出土。高住宮ノ谷遺跡出土)

(3) 松原田中遺跡（鳥取市松原）

弥生時代から古墳時代（約2,200～1,500年前）を中心とする遺跡であり、平成27年度の調査では、古墳時代前期の建物跡が多く見つかりました。今回の展示では、ほぼ完全な形で見つかった古墳時代前期の青銅製の鏡を展示します。



青銅製の鏡（松原田中遺跡出土）

(4) 下坂本清合遺跡（鳥取市気高町下坂本）

平安時代から鎌倉時代（約900～800年前）にかけての遺跡です。今年度の調査では、中世の建物跡や井戸の跡、川の跡、水田跡などが見つかりました。今回の展示では、井戸に使用された曲物のほか、漆器椀、水田跡から出土した経典の書かれた土器を展示します。



曲物を再利用した井戸跡（下坂本清合遺跡）



経典（法華経）の書かれた土器（下坂本清合遺跡）

3 問い合わせ先

公益財団法人鳥取県教育文化財団 調査室

（担当：玉木）

〒680-1133 鳥取市源太12番地

電話 0857-51-7552

ファクシミリ 0857-51-7550

E-mail tottori-kyobun@kyobun.sakuratan.com